

2025 年 7 月 23 日

国立大学図書館協会
公立大学図書館協会 会員館各位
私立大学図書館協会

国公私立大学図書館協力委員会
大学図書館研究編集委員会

『大学図書館研究』第 129 号の小特集テーマ及び事前エントリー導入のお知らせ

『大学図書館研究』は、第 128 号に引き続き試行として、第 129 号も下記の通り、小特集テーマに関する論文を募集します。従前通り、小特集テーマ以外の投稿も受け付けます。奮って投稿ください。

第 129 号のテーマは「蔵書管理、資料保存」です。大学図書館における資料の増加に伴う、書庫の狭隘化、資料の劣化、適切な選書・資料除籍の必要性といった喫緊の課題を取り上げます。多角的な視点からの、課題への対応に関する、研究論文、調査報告、国際会議参加報告、業務上の新しい取組みの事例紹介等、幅広い原稿を歓迎します。

また、第 129 号から、すべての投稿に事前エントリーを導入します。投稿をお考えの方は、仮タイトル、投稿者名、連絡先等をエントリーフォームからお送りください。エントリー期間を過ぎてもエントリーは可能ですが、該当号への投稿論文が多数の場合は、次の号の査読スケジュールに回る可能性がありますのでご承知おきください。

記

1. 募集記事： 蔵書管理・資料保存に関連する論文（Word 5～10 ページ程度）
2. 投稿資格： 大学図書館職員、その他大学図書館の関係者
3. 投稿規程・原稿フォーマット・投稿フォーム、エントリーフォーム等：
当誌ウェブサイト「著者のみなさまへ」をご確認ください
https://julib.jp/daitoken_page
4. エントリー期間： 2025 年 8 月 1 日～11 月 10 日
5. 投稿締切： 2025 年 12 月 31 日
6. 発行予定： 2026 年 3 月 31 日 ※査読進捗により遅れる場合があります
7. 留意事項： 掲載は査読を経て決定します
8. 問合せ先： 大学図書館研究編集委員会事務局 (office@jcul.julib.jp)

以上

『大学図書館研究』は、1972 年に「図書館職員が日頃の研究成果を発表する場を設け、その業績の積み重ねによって専門職としての力量を備えていることを関係方面にアピールすることで現状を打破しようという意図※」により創刊された査読誌です。2017 年にオープンアクセスの電子ジャーナルに移行しています。

また、国公私立大学の図書館等の職員からなる当編集委員会が企画・運営・発行しており、2024 年、掲載論文の根拠データ等の関連データを J-STAGE Data 上でメタデータや DOI を付して公開できるよう整備しました。

※小野,『大学図書館研究』創刊と深川恒喜,大学図書館研究,2022,122,p.2127-1～2127-4,DOI:10.20722/jcul.2127